

石川県が発行する「のと復興応援ボンド」への投資について

株式会社ジェスクホリウチ（代表者名：今井 秀夫。以下、「当社」という。）は、このたび、石川県が発行する「のと復興応援ボンド（サステナビリティボンド）」（以下、「本債券」という。）に投資したことをお知らせします。

本債券は、環境問題（グリーン）及び社会的課題（ソーシャル）の解決に資する事業に調達資金の充当先を限定して発行する石川県債です。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）による「グリーンボンド原則」、「ソーシャルボンド原則」、「サステナビリティボンド・ガイドライン」、「グリーンボンドガイドライン」及び「ソーシャルボンドガイドライン」との適合性について、株式会社日本格付研究所から最上位である「SU 1（F）」の評価を取得しております。

本債券の発行による調達資金は、令和 6 年能登半島地震・奥能登豪雨からの復旧・復興に向けた施策や、カーボンニュートラルの実現やトキの生息環境の保全・継承などの環境関連の施策（下表）に充当されます。

令和 6 年能登半島地震・奥能登豪雨からの復旧に向けた施策

ソーシャルボンド原則 事業区分	適格プロジェクト
手ごろな価格の 基本的インフラ設備	- 公共土木施設などの復旧促進（地震や豪雨で被災を受けた道路、河川、港湾等の公共土木施設の早期復旧） - 公共インフラ・施設等の強靱化（強靱な道路構造の採用、地盤の隆起や津波による影響を踏まえた河川・海岸管理施設等の整備、農地・農業用施設・漁港の耐震化、のと里山空港の耐震化、避難所としての機能を兼ね備えた学校施設（体育館）の機能向上、等）

環境関連の施策

グリーンボンド原則 事業区分	適格プロジェクト
エネルギー効率	- いしかわエコハウスの省エネ化および省エネ住宅の普及 - 県有施設の LED 化や省エネ設備の導入 - カーボンニュートラルポートの形成（ふ頭照明の LED 化等）
再生可能エネルギー	- 県有施設への太陽光発電設備の導入 - カーボンニュートラルポートの形成（太陽光発電設備の導入）
クリーン輸送	- 北陸新幹線（金沢・敦賀間）整備 - IR いしかわ鉄道資産取得および設備整備 - 北陸鉄道の鉄道事業再構築支援 - 公用車の環境対応車（EV、FCV）導入 - 水素ステーションの整備
気候変動への適応	- 水害対策 - 高波・高潮対策 - 土砂災害対策
生物自然資源及び 土地利用にかかる 環境維持型管理	- 森林・林道整備 - 水産資源の保全 - 自然環境の保全 - トキの生息環境整備

当社は、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を通じ、今後も社会的責任を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘 柄	石川県令和 7 年度第 1 回公募公債（サステナビリティボンド・5 年）
年 限	5 年
発 行 額	100 億円
発 行 月	令和 8 年 2 月

以上